

さくらだい

江古田

えこだより



ひがし
ながさき



平成16年7月発行

※江古田北部地区の密集事業は平成18年度まで事業期間を延伸しました。

発行：練馬区都市整備部まちづくり第一課

編集協力：株式会社 象地域設計

1. 江古田駅北口商業地のまちづくり

「江古田北口まちづくりの会」が発足しました！

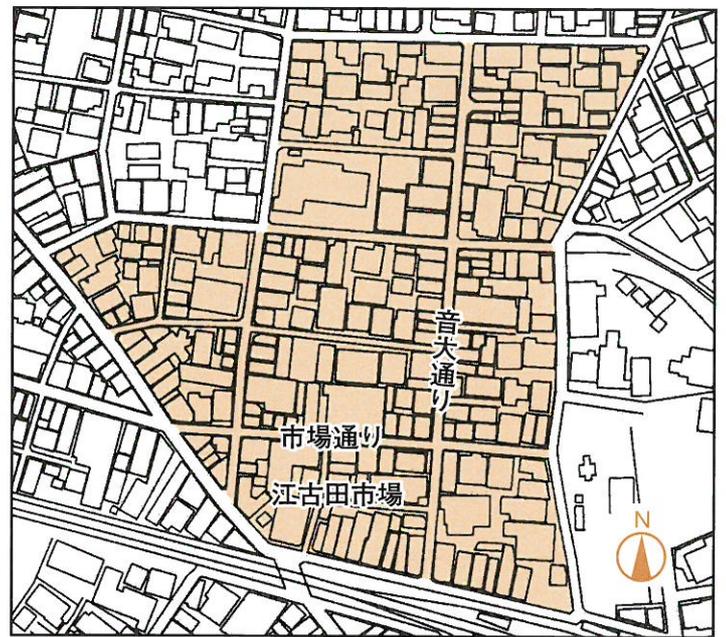
江古田駅北口商店会、江古田市場通り商店会、栄町町会の有志の皆さんによる「北口商業地の整備に関する懇談会」では、まちの将来像を実現する手法の一つである「地区計画制度」について、スライドや模型を使っでの学習を進めてきました。

今年度は、有志による懇談会から、地区全体で計画づくりを検討する会への発展を図ろうということになりました。5月27日（木）の第1回会合では、より多くの人に関心を持って参加できるよう、会の名称を

「江古田駅北口まちづくりの会」

とすることが決まりました。

活動方針は、まず対象区域をどんなまちにしたいかを将来像としてまとめ、それを実現するための手法を勉強していくことになりました。



江古田駅北口まちづくりの会の検討対象区域

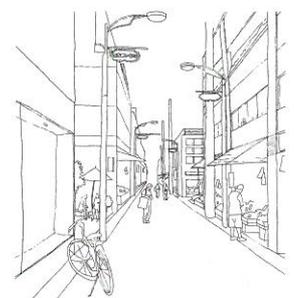


会合の様子

「地区計画制度」とは

地元の皆さんが主体となって、まちづくりを進める手法の一つです。

対象とする地区の将来像を実現するために、地区の状況に応じて、土地や建物等に関するルールを定めます。そして、皆さんがこれらのルールを守って建替えを行うことで、目標とする将来像を少しずつ実現していきます。



～「北口商業地の整備に関する懇談会」ではこんなことが話されてきました～

「北口商業地の整備に関する懇談会」は、平成13年10月の第1回以来、これまで11回の会合が行われてきました。

会合では、駐輪問題や通過車両、住まいや店舗の建替えなど、様々なテーマについて話し合ってきました。

その中で、「狭い路地」の市場のような雰囲気を生かせる快適な歩行者空間や歩いて楽しい買い物空間などといった将来像についての意見も出されています。



＜懇談会で出された意見の一部をご紹介します＞

- *ごちゃごちゃした道は防災面では不利だが、にぎわいがある。
- *空店舗の前は駐輪が多い。例えば、空店舗を買い物広場にはできないだろうか。
- *車が多いと買い物客も安心できないので、通行規制ができるとよいのではないか。
- *南口では高いマンションが建つが、北口は道路が狭く建替えが難しい。
- *テナントや若い人が入ってこれるような条件づくりを行い、まちの若返りを図りたい。
- *江古田は10年たっても20年たっても変わらないと言われる。変わろうという意志がなければまちは変わらない。

2. まちづくりワークショップのご報告

小竹町桜まつりで「まちづくり標語コンテスト」を行いました

3月27日（土）に、小竹町会の桜まつりが小竹小学校で行われました。桜まつりは、中央のリサイクルフリーマーケットを囲むように、煙体験、初期消火、応急救護、縄結びなどの防災訓練コーナーが設置され、その一つとして、恒例となった“まちづくりワークショップコーナー「まちづくり標語コンテスト」”を開催いたしました。

今年は、晴天にも恵まれ、小学生の皆さんを中心に118作品の標語をお寄せいただきました。毎年ご参加いただいている方もおられ、作品のグレードも年々上がっているように思います。展示した標語について、シール投票により、優秀作品を10作選びました。今後も、楽しみながら防災やまちづくりについてお考えいただける“まちづくりワークショップコーナー”を、地元の皆さんの行事と合わせて開催できればと考えています。



標語づくりの様子

まちづくり標語は、右にあるキーワードを参考に作品をつくっていただいています。

皆さんも、標語づくりにチャレンジしてはいかがでしょうか？

＜まちづくり標語キーワード＞

まち、小竹町、消防車、自転車、車、公園、広場、みち、空き地、歩く、井戸、商店街、遊歩道、音楽、小竹小、図書館、おとな、子ども、学生、お年寄り、大きな木、小鳥、動物、買い物、地震、火事、避難拠点、防災、避難訓練

優秀作品のご紹介

友達と避難拠点を確かめよう

(小6 女子)

お年寄り 大事な命守ります

(小4 男子)

小竹小 緑がいつばいいい学校

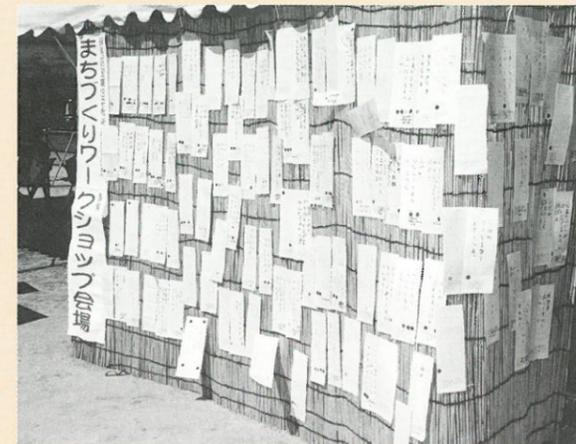
(小6 女子)

小竹町 みんなで防災 火事地震

(小4 女子)

火事や地震 みんなで守ろう小竹町

(小2 女子)



集まったまちづくり標語



みんなで楽しく標語づくり

小竹町 おとなも子どもも助け合おう

(小5 女子)

火事地震 避難訓練で 備えよう

(小2 男子)

火を消そう みんなでかける 水台戦

(6才 男子)

避難訓練 いざという時 使えます

(小3 男子)

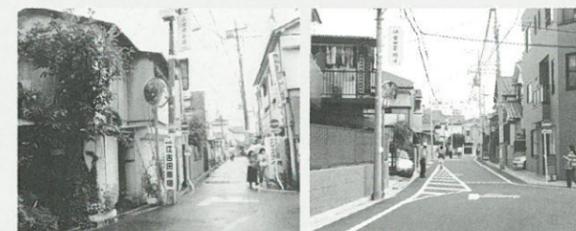
声かけて 助け合おうよ 火事地震

(主婦)

～みんなでまちの現状を確認してみませんか～

平成4年より取り組んでいる「災害に強いまちづくり」を目指した取り組みの成果を、地元の皆さんと一緒に確認し、今後のまちづくりについて考えるワークショップを秋頃に実施したいと考えています。

開催日程や具体的な内容が決まりましたらご案内いたしますので、ぜひご参加ください。



まちなみの変化も見てみましょう

3. すまい・建替え相談会のお知らせ

第1回すまい・建替え相談会とすまいづくり講座を開催します

「すまい・建替え相談会」では、皆さんの土地や建物のお悩みについて、区の職員と専門のコンサルタントが相談をお受けします。

これに先立って行う「すまいづくり講座」では、一級建築士による耐震診断の方法と耐震改修の事例をご紹介します。講座後には、区が作成する「わが家の耐震診断」を使った簡易耐震診断も無料で実施いたしますので、耐震改修をお考えの方はお気軽にご参加ください。

簡易耐震診断表					
説明をよく読んで各項目の該当する評点の数値を1つ選び□の中に入力する(注)					
A	地盤・基礎	地盤	良い・普通	やや悪い	非常に悪い
		鉄筋コンクリート造布基礎	1.0	0.8	0.7
		無筋コンクリート造布基礎	1.0	0.7	0.5
		ひびわれのあるコンクリート造布基礎	0.7	0.5	0.3
		その他の基礎(玉石・石積・ブロック積)	0.6	0.3	0.1
B	建物の形	整形	1.0		
		平面的に不整形	0.9		
		立面的に不整形	0.8		
C	壁の配置	つりあいのよい配置	1.0		
		外壁の一面に壁が1/5未満	0.9		
		外壁の一面に壁が無し(全開口)	0.7		
D	筋かい	筋かいあり	1.5		
		筋かいなし	1.0		
E	壁の量	階数	平屋建	2階建	
		多い	1.5	1.2	
		やや多い	1.5	1.0	
		普通	1.2	0.7	
		やや少ない	1.0	0.5	
少ない	0.7	0.3			
F	老朽度	健全	1.0		
		老朽化している	0.9		
		腐ったり、シロアリに喰われている	0.8		
総合評点		A × B × C × D × E × F =			

簡易耐震診断シート

開催日時と場所

(開催日) 7月27日(火)

(場所) 小竹地域集会所

すまいづくり講座
～すまいの耐震診断
と耐震改修～

午後2時～2時30分

すまい・建替え相談会

午後2時30分～5時

簡易耐震診断は、左にある診断表をもとに行います。

診断項目は、A地盤・基礎、B建物の形、C壁の配置、D筋かい、E壁の量、F老朽度の6つとなっており、皆さんの住まいの状況をもとに各項目の数値を決定し、これを掛け合わせることで総合評点を求めます。

総合評点により、「安全」「一応安全」「やや危険」「倒壊又は大破の危険あり」という判定を行い、判定ごとに専門家による耐震診断や耐震改修の必要性など、今後の対策をまとめています。

まちあい室 ～編集後記～

江古田北部地区に、東京都が整備する都市計画道路補助172号線の計画があることはご承知の通りです。

東京都内には、補助172号線のように未着手の都市計画道路が多数存在しますが、今年3月に東京都と特別区による「区部における都市計画道路の整備方針」が発表されました。補助172号線の江古田北部地区内の区間については、平成16年度から平成27年度までに整備する第三次事業化計画の優先整備路線には選定されませんでした。

練馬区都市整備部まちづくり第一課 3993-1111(内線8616) 担当 井崎、三原、三笠